

ISO 総合研究所の文書事例シリーズ

## OHSASマネジメントシステムマニュアル（K建設株式会社）

商品番号 : dc18990201-crk  
出版・著作 : ISO 総合研究所  
最終変更日 : 2005-05-12

この文書は、ISO 総合研究所の管理の下作成されております。  
この文書に関するお問い合わせは、以下までお寄せ下さい。  
編集可能版は、この文書をコピーして利用することが可能です。  
但し、再販は出来ません。  
尚、この文書は、第一階層の文書のみとなります。手順書・帳票は別になります。

お問合せ先

電話 : 06-6838-8858  
FAX : 06-6838-8859  
e-mail : [info@isosoken.com](mailto:info@isosoken.com)

文書番号	L1 - 0101
版番号	01
作成日	2003 / 00 / 00
発行日	2003 / 00 / 00
管理番号	

OH & S マネジメントシステム  
マニュアル  
( 建設業版 )

承認者	作成者



株式会社

住所 :

電話 :

FAX :



文書番号	版番号	作成日	発行日
L1-0101	01	2000/00/00	2000/00/00

## 目次

1．総則.....	5
1.1 序文.....	5
1.2 目的.....	5
1.3 適用範囲.....	5
1.4 遵守義務.....	5
1.5 制定と改廃.....	5
2．引用規格.....	6
3．用語の定義.....	6
4．OH&Sマネジメントシステム要求事項.....	7
4.1 一般要求事項.....	7
4.2 OH&S方針.....	8
4.3 計画.....	9
4.3.1 危険源の特定・リスクアセスメント・リスク管理の計画.....	9
4.3.2 法的及びその他の要求事項.....	9
4.3.3 目的及び目標.....	10
4.3.4 マネジメントプログラム.....	10
4.4 実施及び運用.....	11
4.4.1 体制及び責任.....	11
図 - 1 組織図.....	11
表 - 1 OHSAS18001 要求項目に対する責任部門一覧表.....	12
4.4.2 訓練、自覚及び能力.....	13
4.4.3 協議及びコミュニケーション.....	13
4.4.4 マネジメントシステム文書、文書化.....	14
OH&Sマネジメントシステム文書体系（表 - 2）.....	14
規格対応関連文書一覧表（表 - 3）.....	15
4.4.5 文書及びデータ管理.....	16
4.4.6 運用管理.....	17
4.4.7 緊急事態への準備及び対応.....	17
4.5 点検及び是正処置.....	18
4.5.1 監視及び測定（パフォーマンスの測定とモニタリング）.....	18
4.5.2 不適合並びに是正及び予防処置.....	18
4.5.3 記録及び記録の管理.....	19
4.5.4 マネジメントシステム監査.....	19
4.6 経営者の見直し.....	20

文書番号	版番号	作成日	発行日
L1-0101	01	2000/00/00	2000/00/00

## 1 総則

### 1.1 序文

株式会社 (以下、当社と称する)は、事業活動の一環として組織的な労働安全衛生 (OH&S) マネジメント活動を実施していく。

### 1.2 目的

**当社の従業員**が、安全で衛生的な環境で業務ができることを目的として、OHSAS18001に適合するOH&Sマネジメントシステムを構築し、実施、維持、改善を進める。  
そのためのOH&Sマネジメントシステムマニュアルを制定する。

### 1.3 適用範囲

当社の業務は土木、建築工事の施工及び付帯サービスであるが、工事だけに関わらず、当社が関与する全てのOH&Sマネジメント活動に適用する。  
但し、労災保険が他事業所扱いの場合は除く。

### 1.4 遵守義務

**当社の従業員**はそれぞれの立場でこの「OH&Sマネジメントシステムマニュアル」に沿った事業活動を行うと共に、定められた事項を必ず守る業務を負う。

### 1.5 制定と改廃

この「OH&Sマネジメントシステムマニュアル」の制定及び改廃は、**労働安全衛生管理責任者**が起案し、**社長**が承認する。  
尚、改訂については、改訂履歴にその内容を記録する。

文書番号	版番号	作成日	発行日
L1-0101	01	2000/00/00	2000/00/00

## 2. 引用規格

「OH&Sマネジメントシステムマニュアル」は次の規格を引用する。

- ・ OHSAS18001：1999労働安全衛生マネジメントシステム - 仕様
- ・ 当社の品質、環境、その他のマネジメントシステム社内標準

## 3. 用語の定義

OH&Sマネジメントシステムに関する用語の定義は原則OHSAS18001に準ずる。

当社における名称	説明
方針	当社の目標を生み出すもとなる、総括的な OH&S パフォーマンスに関する活動の意図と原則の公式声明書。
利害関係者	当社の OH&S 管理活動に関心を持つか、或いはその影響を受ける個人又は団体。
その他の要求事項	近隣住民との協定、外部団体との約束、法規制に対する自主基準。
OH&S マネジメントシステム	当社の全般的なマネジメントシステムの一部で、OH&S マネジメントを実施・維持するための組織の構造、計画活動、責任、慣行、手順、処理及び経営資源。
OH&S マネジメントシステム監査	当社の OH&S マネジメントシステムが、判定基準に適合しているか否かを決定するための証拠を客観的に取得・評価するため、またその結果を社長に報告するための系統的で文書化された監査プロセス。
OH&S パフォーマンス	当社の OH&S 方針、目標に基づいて、その活動、工事が労働安全衛生に及ぼす影響についての組織の管理に係る OH&S マネジメントシステムの測定可能な結果。
自覚	規格の要求事項を教育・訓練によって理解し、実行する意識を持つこと。
コミュニケーション	相互理解を図るため、内部或いは外部の利害関係者との間で行われる OH&S に関する情報伝達のこと。
危険源	傷害又は疾病、財産の損害、またはそれらの組合せの面からの危害をもたらしうる潜在的な源や状況
目標	当社の方針から生まれ、方針を達成するために満たす必要のある、組織的またはその一部に適用される OH&S 性能の詳細な要求事項。

文書番号	版番号	作成日	発行日
L1-0101	01	2000/00/00	2000/00/00

4 . OH&S マネジメントシステム要求事項

4.1 一般要求事項

当社では、OH&Sマネジメントシステムを下図に示すように構築、運用して継続的改善に努め、維持する。

